

電気代も熱中症も心配

住まいの快適レポート

節電・省エネ対策で、快適エコ生活を実現

今年は5月から真夏日が続出し、すでにエアコン稼働も。電気代も高騰する中、節電・省エネを意識して、快適に夏を乗り切る工夫を実践！

家計を圧迫する、電気代高騰の背景

大手電力会社の多くが一斉に電気料金を値上げしました。主な理由は、コロナ感染後の経済復興やウクライナ戦争が引き金となり、天然ガス・石油・石炭などの化石燃料価格が高騰したためと考えられます。世界中で問題視されている地球温暖化の影響で、年々気温も上昇し、エアコンのフル稼働は必至。CO2を減らす意味でも、日々の節電を心がけましょう。



できることから始めよう！ 家計にも地球にも優しい節電対策

エアコン稼働の鉄則

- エアコンの温度設定は1℃上げると約10%の節電になるそう。なるべく、26～28度を維持しましょう。
- フィルターはこまめに清掃を。また扇風機と一緒に使用するのも、冷却効率アップにつながります。
- 節電だからと頻繁にスイッチを切るのは逆効果。エアコンは作動時にもっとも大きなエネルギーを消費します。

家屋や室内を冷やす工夫

- 屋外の遮光対策が有効。つる性植物で外壁や窓を覆う緑のカーテンや、サンシェードなどを活用して、強い日差しを和らげましょう。室内カーテンも遮熱タイプにして、熱の吸収を抑える明るいカラーを選ぶのがベストです。
- 早寝早起き生活を実践。照明も室温を上げる要因です。また照明器具はLEDに交換すれば、大幅な節電が期待できます。
- 部屋にこもった熱を逃がすには換気が一番です。対角線上にある2カ所の窓を開けて風の通りをよくしましょう。



再生可能エネルギー、太陽光発電の導入も考えてみよう！



視覚と香りで体感温度を下げる

- 白やブルーの寒色系インテリアに衣替え。視覚に加え、ペパーミントの香りは体感温度を下げる効果が期待できると言われています。清涼感のあるルームフレグランスの活用を。



オススメ商品

サティス S タイプ

より広い「空間」を生み出すトイレ

限られたスペースでは、そのコンパクトサイズが、自由に使える空間をもたらすとともに、気持ちにもゆとりを生みだします。

節水

少ない水量でしっかり洗浄する独自の節水技術。従来の大8L必要だったトイレに比べ、約49%の節水ができ、年間で約6,100円の水道代を節約でき、普段通り使うだけでエコになります。

【試算条件】4人家族(男性2人、女性2人)が大1回/人・日、小3回/人・日使用した場合で算出。(ECO5の場合)

節電

一定時間ヒーターをオフにするワンタッチ節電や、使わないときは自動的に便座を温める温度を下げるスーパー節電など、年間最大約6,500円の電気代が節約できます。

【電気代と計算方法】年間電気代の目安(円(税込)/年) = 年間消費電力量(kWh/年) × 27円(税込)/kWh
電気代は電力会社ならびに各ご家庭の使用電力量によって異なりますが、目安として1kWhあたり27円(税込)としています。



商品のお問合せは…

(株) 大創建設

〒259-0102 神奈川県中郡大磯町生沢234-1

TEL. 0463-73-3902 FAX. 0463-73-3922 <http://www.oiso-c.co.jp>